

参考資料

平成21年度 関東地方整備局予算の概要

(埼玉県)

平成21年3月

国土交通省関東地方整備局

【埼玉県】主要事業一覧

■河川関係

重点項目	直轄・補助	水系・河川名	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
安全	直轄	利根川水系 利根川・江戸川	首都圏氾濫区域堤防強化対策	吉川市 熊谷市	用地買収、堤防盛土	浸透に対する堤防の安全度向上	104.3	継続
安全	直轄	利根川水系 中川・綾瀬川	総合治水対策特定河川改修事業(中川・綾瀬川)	八潮市、草加市 越谷市、吉川市	用地買収、築堤工事、附帯工事の実施	都市化により多発する浸水被害の解消	22.2	継続
環境	直轄	荒川水系荒川上流	荒川総合水系環境整備事業(荒川太郎右衛門地区自然再生事業)	川島町 桶川市 上尾市	導水路工、河畔林保全再生工	湿地再生による生物多様性の空間の創出	2.2	継続
安全	補助	荒川水系 不老川	不老川床上浸水対策特別緊急事業	狭山市、入間市	掘削護岸、橋梁架替	床上浸水被害の解消	9.0	継続

■道路関係

重点項目	直轄・補助	道路・路線名	事業名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
活力	直轄	国道468号	首都圏中央連絡自動車道	鶴ヶ島 幸手市	工事・用地、調査設計推進	首都圏中核都市を連絡する環状道路の整備による交通混雑の緩和	245.3	継続
活力	直轄	国道17号	上尾道路	さいたま市 桶川市	工事・用地、調査設計推進	上尾市から鴻巣市間の交通混雑の緩和、さいたま新都心へのアクセス強化	59.2	継続
安全	直轄	国道17号	笹目橋梁補修	戸田市	床版補修等の予防的修繕工事	予防的修繕による橋梁の長寿命化により、ライフサイクルコストの大幅な縮減	3.3	H21年度完成予定
安全	直轄	国道17号	大成跨線橋梁補修	さいたま市	トラス部材、床版補修等の予防的修繕工事	予防的修繕による橋梁の長寿命化により、ライフサイクルコストの大幅な縮減	3.4	H21年度完成予定
暮らし	直轄	国道17号	袋交差点改良	鴻巣市	交差点区間の車両走行位置の明示	交通事故の削減	0.6	H21年度完成予定
暮らし	直轄	国道17号	三橋(6)交差点改良	さいたま市	速度抑制のための区画線設置、左折レーンの設置	交通事故の削減	0.5	H21年度完成予定
活力	補助	国道254号	和光～富士見バイパス	和光市・朝霞市・志木市・富士見市	バイパス整備	現道混雑緩和・地域間連携強化	26.0	継続

【埼玉県】 主要事業一覧

■ 都市・住宅関係

重点項目	直轄・補助	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
活力	補助	所沢元町北地区市街地再開発事業	所沢市	業務、住宅、駐車場、調節池の整備等	都市型住宅の供給、河川道路の整備による中心市街地の活性化と新しい都市環境の創設等	9.6	H21年度完成予定
活力	補助	蕨駅西口地区暮らしにざわい再生事業	蕨市	住宅、公共公益施設、保育園の整備等。	中心市街地における定住人口の増加促進と地域経済及び地域コミュニティの活性化	13.7	継続
安全	補助	さいたま市公共下水道事業(南浦和2号幹線)	さいたま市	合流式下水道区域の浸水対策施設の建設	浸水被害実績の多い、白幡地区及びび文蔵地区等の浸水被害の軽減	97.9	H21年度完成予定
暮らし	補助	内谷・会ノ谷土地区画整理事業	さいたま市	道路築造工事と建物等移転補償	良好な市街地を形成するため道路・公園等の公共施設の整備を行い、地域住民の福祉を増進	1.9	新規
暮らし	補助	埼玉県全域地域住宅交付金	埼玉県全域	公営住宅建替え、公営住宅の耐震改修等	公営住宅の新規供給、バリアフリー化された公営住宅の割合の向上等	62.7	継続
環境	直轄	国営武蔵丘陵森林公園	比企郡滑川町・熊谷市	中央センター棟(仮称)の整備、老朽施設の更新、ユニバーサルデザイン化及びIT化を推進	少子高齢化など社会構造の変化に対応した公園整備により、利用促進及び安全・安心を確保	14.9	継続
環境	補助	荒川右岸流域下水道事業(新河岸川水循環センター水処理増設)	和光市他	高度処理の施設の整備を推進	東京湾・荒川をはじめとした公共用水域の水質保全、及び生活環境を改善	27.0	継続

『活 力』
【事業推進】

国道17号 ^{あげおどうろ} 上尾道路

平成21年度事業費：59.2億円

さいたま市・^{あげおし}上尾市・^{おけがわし}桶川市

1. 事業の必要性及び概要

上尾道路は、国道17号の上尾市から鴻巣市間の交通混雑の緩和と沿道環境の改善を図るとともに、さいたま新都心へのアクセス強化など幹線道路網を形成するために計画された、延長約20kmのバイパスです。

平成7年度までに起点側のさいたま市西区宮前町から桶川市川田谷の圏央道桶川JCT（桶川市、北本市境）までの延長11.0kmについて事業を推進しています。

○全体計画

- 事業箇所：埼玉県さいたま市西区宮前町～埼玉県桶川市川田谷
- 延長：L=11.0km
- 事業内容：調査設計、用地買収、改良工事等
- 全体工期：平成2年度～

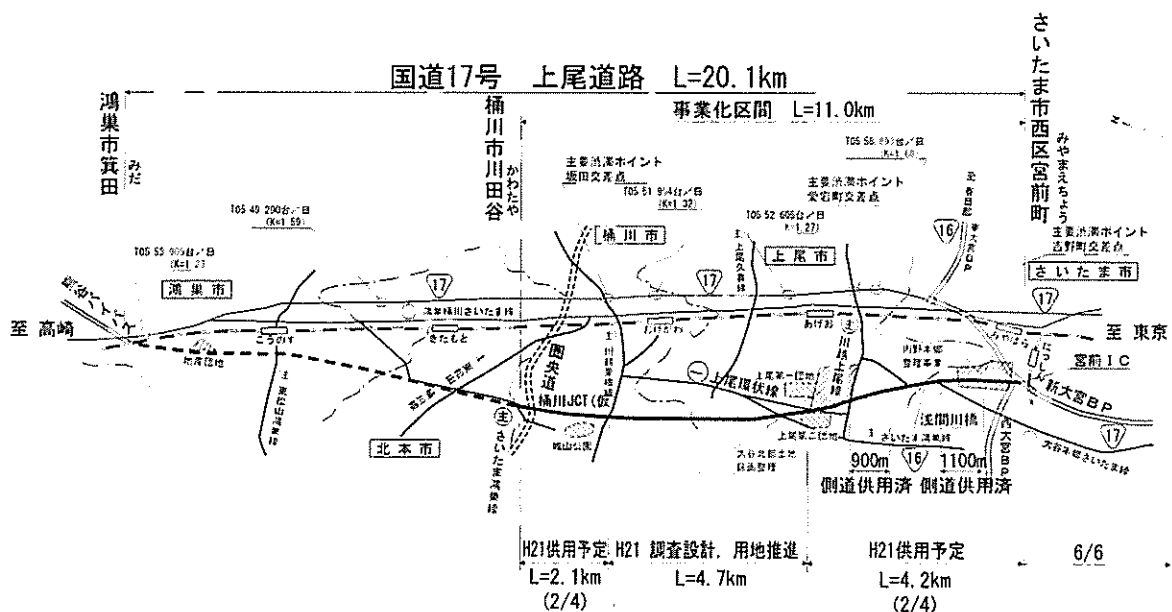
2. 平成21年度の予定

平成20年度は、調査設計、用地買収及び工事を推進しました。引き続き、平成21年度も（一）上尾環状線間から（主）川越栗橋線間の調査設計及び用地買収を推進するとともに、宮前ICから（一）上尾環状線間(L=4.2km)及び（主）川越栗橋線から圏央道間(L=2.1km)について、用地買収及び改良工事を推進し開通する予定です。

3. 期待される整備効果

国道17号の交通混雑の解消や沿道環境の改善が期待されるとともに、埼玉県中央地域での南北の交通軸を形成し、地域間の交流の活性化に貢献します。

4. 位置図及び概要図



『安全』

【平成21年度完成予定】

三くどう とうおおなりこせんきょうきょうりょうほしゅう
 国道17号大成跨線橋橋梁補修

平成21年度事業費：約3.4億円

さいたま市

1. 事業の必要性及び概要

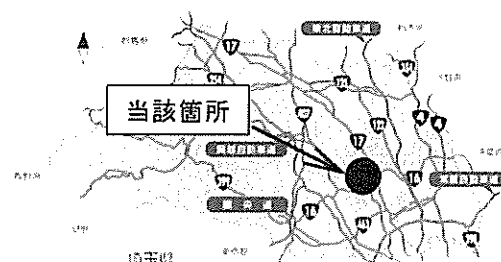
国道17号大成跨線橋は、JR高崎線・川越線を跨ぐ橋梁で、1936年に架設されたトラス橋であるが、架設後73年が経過しており、今後、疲労や劣化等の損傷が深刻になることが懸念されます。

このため、定期点検により確認された損傷が軽微な段階で補修を行い、安全で安心なサービスを提供します。

○全体計画

事業箇所：さいたまけんさいたましきたくおおなりちょう
 さいたま市北区大成町
 延長：L=60m
 事業内容：橋梁補修
 全体工期：平成20～21年度予定
 全体事業費：約3.4億円

○位置図



2. 平成21年度の予定

定期点検により、トラス部材の減厚、床版の損傷等が確認されたため、各部材における予防的修繕工事を実施します。

3. 期待される整備効果

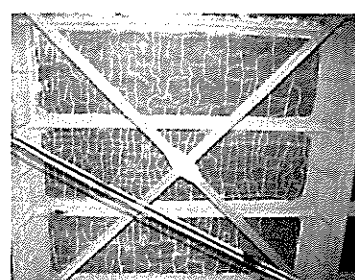
従来の事後的な修繕及び架替えから、早期に対策を講ずることにより長寿命化が見込まれる橋梁について、予防的な修繕を実施することにより、建設時から架替え時までの修繕・架替えにかかる単年度当たりのコストの大幅な縮減が期待できます。

4. 概要図

(橋梁全景)



(床版の損傷状況)



『暮らし』

【平成21年度完成予定】

国道17号 ^{ふくろ}袋交差点改良

平成21年度事業費：0.6億円

このすし
鴻巣市

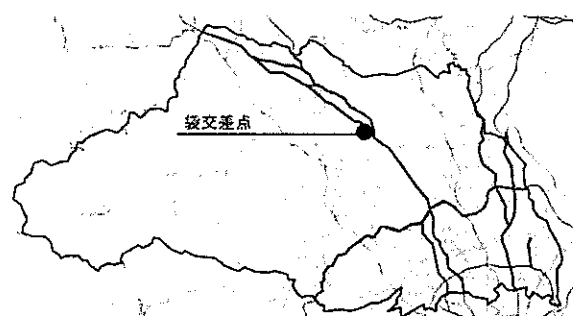
1. 事業の必要性及び概要

国道17号袋交差点は、緩やかな曲線部に位置し、県道が鋭角に交差するとともに、町道が変則的に交差する5支交差点のため、交差点内の交通が輻輳することによる、追突事故及び右折時の事故が多発しています。このため、交差点のコンパクト化や交差点内の導流を明確にするにより、事故の低減を図ります。

○全体計画

さいたまけんこのすしふくろ
事業箇所：埼玉県鴻巣市袋
延長：L=200m
事業内容：交差点改良
全体工期：平成21年度
全体事業費：約0.6億円

○位置図



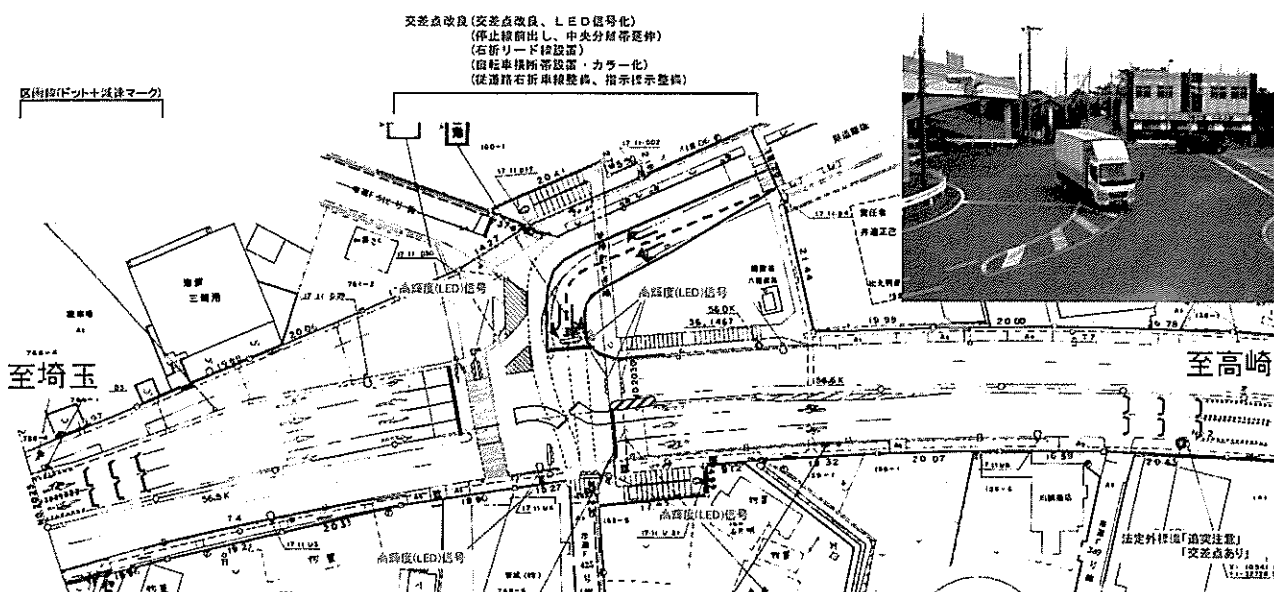
2. 平成21年度の予定

交差点コンパクト化（停止線の前だし）、交差点内の導流の明確化（区画線設置、カラー舗装等）を実施します。

3. 期待される整備効果

ドライバーへ交差点内の導流を視覚的に認識させることにより、交通の輻輳による事故を低減します。

4. 概要図



『活力』

【事業推進】

一般国道254号 和光～富士見バイパス

平成21年度事業費：26.0億円

和光市・朝霞市・志木市・富士見市

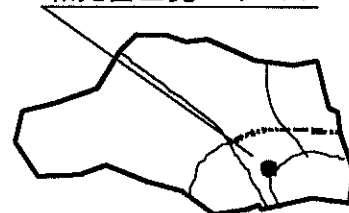
1. 事業の必要性及び概要

和光～富士見バイパスは、一般国道254号の交通混雑の解消と、東京外かく環状道路・和光北ICへのアクセス強化を目的とするバイパス事業です。これまでに和光北ICから延長約0.6kmの区間を2車線で暫定供用しています。

○全体計画

事業箇所：埼玉県和光市新倉～富士見市下南畑
 延長：L=約6.9km
 事業着手：昭和59年度
 全体事業費：約600億円

○位置図
和光富士見バイパス



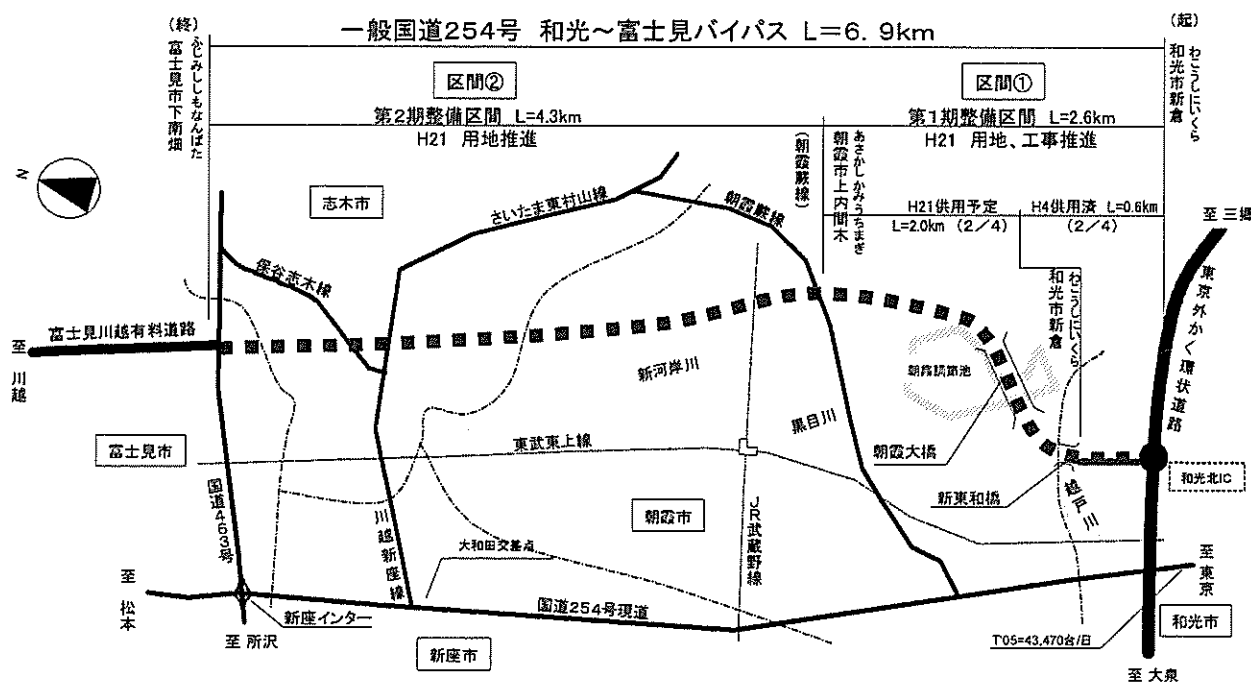
2. 平成21年度の予定

引き続き用地買収・道路改良工事を推進します。また、和光市新倉から（主）朝霞藤線までの延長約2kmを2車線で暫定供用する予定です。

3. 期待される整備効果

現道や周辺道路の混雑緩和が図られると共に、東京外かく環状道路・和光北ICへのアクセス性が向上し、地域のより一層の発展に資するものと期待されます。

4. 概要図



『活力』

【平成21年度完成予定】

所沢元町北地区市街地再開発事業

平成21年度事業費：9.6億円

所沢市

1. 事業の必要性及び概要

所沢元町北地区は、市民の「文化、コミュニティの拠点」として、中心市街地において重要な役割を果たしてきたが、市役所の移転や商業集積の駅前集中化によって、地域における活力が低下しています。

そこで、都市再生機構の施行により市有地と周辺民有地を含めた土地の高度利用を図り、市民文化活動、コミュニティの拠点として、公益施設の整備並びに都市型住宅の供給、河川、道路の整備を行い、中心市街地の活性化に寄与し、新しい都市環境を創設することを目指しています。

また、河川の溢水対策として地下調節池の整備を併せて行うものである。

○全体計画

事業箇所：さいたまけんとろざわし、もとまち 埼玉県所沢市元町地内

面積：約1.1ha

事業内容：施設建築物等の整備（主な用途、業務・住宅・駐車場・調整池等）

全体工期：平成19年度～平成21年度

全体事業費：約127億円

2. 平成21年度の予定

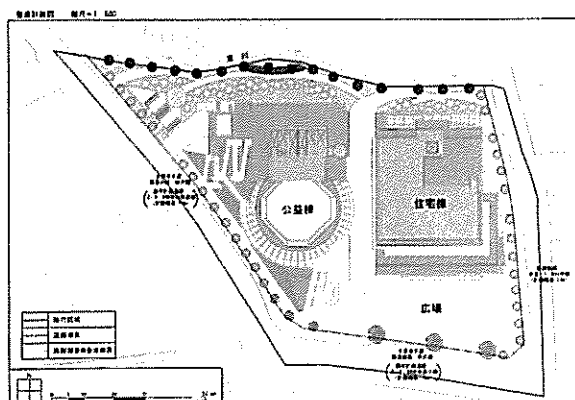
駐車場整備や避難設備等の各種建物の付属設備の設置等を支援し、年度末の完成を予定している。

3. 期待される整備効果

都市型住宅の供給、河川道路の整備による中心市街地の活性化と新しい都市環境の創設等

4. 位置図及び概要図

[配置図]



[完成図]



『安全』

【平成21年度完成予定】

さいたま市公共下水道事業（南浦和2号幹線）

平成21年度事業費：97.9億円

さいたま市

1. 事業の必要性及び概要

さいたま市では、下水道事業により、時間降雨量約56mmに対する浸水対策を行うと共に、特に浸水被害の多い、合流式下水道区域の浸水対策施設の建設を進めています。この内、南浦和2号幹線は、合流式下水道区域である、南区文蔵地区等の浸水被害が軽減されます。

○全体計画

事業箇所：埼玉県さいたま市南区白幡～埼玉県さいたま市南区文蔵
 延長：L=2,260m、貯水量：約40,000m³
 事業内容：シールド工（φ5,400mm【仕上り内径4,750mm】）
 全体工期：平成17年度～平成21年度予定
 全体事業費：約119.5億円

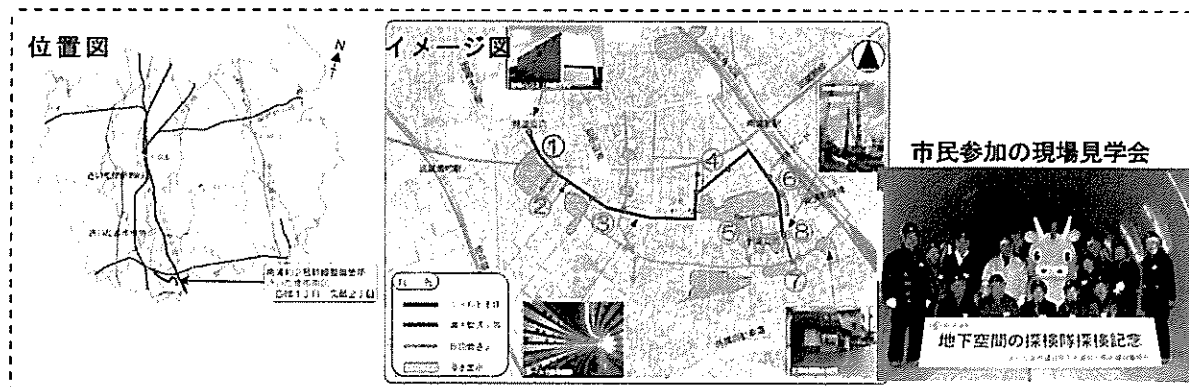
2. 平成21年度の予定

導入管整備、機械・電気設備設置（排水ポンプ）、特殊人孔整備を支援します。

3. 期待される整備効果

浸水被害実績の多い、白幡地区及び文蔵地区等の浸水被害軽減が図られます。

4. 位置図及び概要図



『暮らし』

【新規事業化】

うちのや あいの やとくてい
内谷・会ノ谷特定土地区画整理事業

平成21年度事業費：1.86億円

さいたま市

1. 事業の必要性及び概要

本地区はさいたま市の南東部に位置し大半は農地であるが、近年宅地化しており、今後も無秩序な宅地開発が進むことが予想されています。このため、増大する宅地需要に応じると共に無秩序な市街化を未然に防ぎ、良好な市街地を形成するため道路・公園等の公共施設の整備改善を行い、地域住民の福祉の増進を図ります。

○全体計画

事業箇所：さいたま市
面積：13.5ha
事業内容：土地区画整理事業
全体工期：平成7年度～平成23年度予定
全体事業費：約82億円

2. 平21年度の予定

平成21年度は、建物の移転補償と道路築造工事を支援します。

3. 期待される整備効果

道路や公園などの公共施設の整備改善と宅地の高度利用を図ることにより、良好な市街地形成を図ることができます。

4. 位置図及び概要図

